

2018

1

January Vol.22

JAしまねびより



特集 島根のいいもの再発見!! 「松江市 キャベツ」 くまびき地区本部

来月の
外勤日は

2月17日(土)



Xaomichi

雪の松江城



謹んで新春の

お慶びと

申し上げます

新年あけましておめでとうござい
ます。

組合員のみなさまには、新しい年を穏
やかに迎えることとお慶び申し上げま
す。

おかげさまでJAしまねは統合後3回
目の新年を迎えることとなりました。

これもひとえに組合員のみなさまをは
じめ、地域のみなさまのご理解とご協力
の賜物と心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、「農業者の所
得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性
化」を最重要課題として、各事業や取り
組みにおける自己改革と統合メリットの

創出に取り組んでまいりました。

営農関係では農業振興支援事業、生産
資材の価格低減、米の買取制度をはじめ
販売対策強化、TAC（地域農業の担い
手に向くJA担当者）による営農情報
提供や記帳代行、認定農業者支援資金な
どの担い手支援に取り組み、また、地域
の活性化としては、業績還元の実施と地
域活動への活用、地域貢献・地域活性化
に取り組まれた団体の表彰と活動資金支
援、女性部活動や子育て支援、地域イベ
ントなどを通じ、地域全体での活性化に
取り組んでまいりました。

さて、本年は「第1次中期経営計画」

と「農業戦略実践3カ年計画」の最終年
度にあたります。計画に掲げています「持
続可能な農業の実現」や「豊かであら
やすい地域社会の実現」「地域に根差し
た協同組合の役割発揮」に向け、総仕上
げの年として、更に実践をすすめてまい
ります。

計画を完遂するためには、JA事業・
組織にかかる自己改革の実践が不可欠で
ありますが、「組合員のみなさまのお役
に立てているのか」「組合員のみなさま
から求められているサービスを提供でき
ているのか」「組合員のための改革で自
分は何ができるのか」を役員一人ひと

代表理事組合長 竹下 正幸

代表理事副組合長 山根 盛治

代表理事専務 高木 賢一

代表 監事 松浦 宗和

役職員一同

りが真剣に向き合い常に考え、広い視野と新しい発想、そして改革していく意識を持つことが重要であり、そうした取り組みを一つ一つ実践に移していくことが自己改革であると思います。

組合員や地域住民のみなさまのご期待に応え、JAの健全経営と更なる事業改革・組織改革をすすめていくため、担い手農家をはじめ組合員のみなさまとの話し合いをより活発なものにし、忌憚のないご意見を聴かせていただき、みなさまの声を事業や取り組みに活かし、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」につながる自己改革の一つでも多く実践し、JAは変わったなと言ってもらえるよう取り組んでまいります。

今後も、みなさまから選ばれ、信頼され、ご利用いただけるJAに向けて、役員が一体となり取り組みを行ってまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

組合員・地域のみなさまにとって本年が幸多い一年でありますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成三十年一月

代表理事組合長 竹下 正幸

自己改革実践中

「自己改革の実現」を発行しました

JAしまねでは、統合時より統合メリツトの発揮に併せて自己改革の実現に取り組んでいます。その実践状況についてみなさまにお知らせするため、取り組み状況をまとめた冊子「自己改革の実現」を昨年7月に発行致しました。

正組合員のみなさまのお宅を中心に配布させていただきますが、支店窓口にも冊子を備え置かせていますので、是非ご覧いただけますようお願い致します。
(冊子の内容は当JAのホームページにも掲載しています)



みなさまのご意見・ご要望を聞かせください

担い手の方が参加される集会や認定農業者の方のご自宅等に当組合の役員がお伺いし、JAへのご意見やご要望をお聴きする機会を昨年11月より順次、増やしています。協同組合は組合員のみなさまが主役で

す。組合員のみなさまからいただいた意見を事業運営につなげるよう、これまで以上に努力して参りますので、ぜひとも忌憚のないご意見をお願い致します。

自己改革に関する調査(アンケート)へのご協力をお願いします

JAしまねでは、現在取り組んでいる自己改革の内容についてみなさまのご意見をお伺いしたく、3月に自己改革に関する調査(アンケート)を実施させていただきました。今回の調査は、無作為で選ばせていただいた方に回答をお願いする予定です。対象となった組合員のみなさまにおかれては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い致します。

JAしまねでは、より一層、組合員のみなさまの期待に応え、魅力ある地域の農業やくらしを支えるJAとなるよう、今後アンケートの実施や集会等を通して、みなさまの声を聴き取る機会を増やして参ります。引き続きJAの事業、活動へのご理解、ご協力を何卒お願い致します。

※12月に郵送で実施させていただいた「組合員アンケート」とは別のアンケートです。本アンケートは、3月に職員のご訪問により実施させていただきます。



島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

【松江市 キャベツ】

1月は、くにびき地区本部。松江市東出雲町で、新規就農し、キャベツを栽培する高松和範さん、JALしまね中海干拓事業所の小室陽二所長のお二人にお話しをお伺いしてきました。



高松和範さん

新規就農したきっかけを教えてください。

高松さん 大学を卒業しNPO法人で働いている時、農業に接する機会がありました。

広大な土地でたくさん野菜を生産するのに魅かれ、転職を決意。JAさんと松江市が行なっていた「だんだん営農塾」に参加し、東出雲町の中海干拓地で盛んに生産されている、通称「くにびきキャベツ」の栽培をはじめることになりました。地元の農業者の野津一修さん・松田純一さんに師事し、研修と並行して2年間、現場で経験を積みながら学びました。その後独立し、今年で4年目になります。7〜9月頃に苗を定植して、収穫はおもに10月から翌年6月頃まで行っています。1年目



真剣な眼差しが、高松さんの熱い想いを物語っていました

は1・8ヘクタールの面積で生産を始め、現在は3ヘクタールまで栽培面積を増やしています。

くにびきキャベツとはどのようなものですか？

小室さん 松江地区でのキャベツ栽培はほとんど、この中海干拓地の掛屋工区で栽培されています。全体の作付面積は約37ヘクタールで、2016年は秋の長雨等の影響もあり、例年より少ない、730トン出荷しました。年間の目標出荷量は、多い時の実績と同じ、1,000トン以上を目標にしています。営農当初は栽培面積を拡大しても生育が不安定な時もありま



広大な農地で栽培されるくにびきキャベツはこれから最盛期を迎える



中海干拓事業所にある集荷場から市場へ



した。そのため、定植後の生育にに応じて作型ごとの農薬散布を行う設定になっていた防除暦を、秋冬キャベツの全作型・全品種で一度に防除できるように「一斉防除方式」に改めました。適期に一斉防除のある薬剤によって一斉防除するので、結果的に防除回数も減少。害虫防除を効果的に防ぐことができるようになりました。また、高い安全性と

優れた品質を兼ね備えた産品を認定する「美味しまね認証」を生産者全員が取得。大阪を中心に出荷していますが、品質にこだわった結果、おかげさまで関西を中心に「島根キャベツ」ブランドとして高い評価をいただいています。

干拓地での営農開始から約30年が経過していますが、何か課題はありますか？

小室さん 地区管内全体の農地と同様に、営農者の高齢化等の要因もあり、作付休閑地が依然として見受けられます。松江・八束くにびきキャベツ部会の会員は現在46人、平均年齢はざっと65歳です。そこで松江市と共同で新規就農者の確保に取り組んでおり、後継者育成のための今年で6期目となる「だんだん営農塾」事業を行っています。卒業生である高松さんのような若い30代前後の新規就農者が面積拡大を図っているの、なんとか現状を維持しているところ。高松さんのような新規就農者が増えて欲しいと、努力を続けているところです。



「雪が降ろうが!」という高松さんのような存在が心強い

就農された感想と今後の抱負を聞かせてください。

高松さん 広大な畑で、専用包丁を使って1個1個、手作業でキャベツの根元を切り落とし収穫します。何千、何万个とあり、ひたすら同じ作業を続けなければなりません。

松江市 キャベツ 一口メモ

中海干拓事業は昭和38年から行われ、旧八束郡東出雲町と松江市意宇町からなる揖屋工区は平成元年度に完了した。地区面積は323ヘクタールで、そのうち農地面積は202ヘクタール。栽培品目で規模が大きいものは、牧草約38ヘクタール、キャベツ約37ヘクタール、津田かぶ約9ヘクタールとなっている。このほか、作付け準備状態のほ場が約20ヘクタール、作付け休閑状態のほ場は約34ヘクタールあり、地区内農地の30パーセント弱で、担い手が不足している状態。高松さんのような新規就農者を増やす努力をJAしまねや行政が一丸となって続けている。年間を通じて美味しいキャベツ作りにこだわっており、適度に歯ごたえがあって、みずみずしさに優れた干拓地のキャベツが「島根キャベツ」として関西を中心に高い評価を得ている。

また、「くにびきキャベツ」は「美味しまね認証」を取得していることにより2020年オリンピックで使用することも可能な野菜である。



出荷のピークを迎え、規模拡大を念頭にした高松さんの毎日の戦いが続く



作業自体は単調な仕事ですが、農業をするのが好きなので、単調な仕事でも頑張っています。

いけます。また、周りにキャベツを作っている人がたくさんいるので、困った時には相談できるのが、新規就農をするにあたって心強く感じました。研修時代に大変お世話になった師匠の栽培規模は、はるかに大きい。当面は現状の面積を維持しながら、機会を見て規模を拡大し、いつの日か師匠に追いつければと思います。

雲南

ブランド米振興大会 生産者ら意欲高める

雲南市水田農業担い手協議会が主催する「平成29年度雲南市ブランド米振興大会」が12月6日、同市木次町のチェリヴァホールで開かれ、生産者や関係者ら約70人が参加。つや姫生産の研修や優良生産者の表彰を行いました。

平成29年度優良生産者表彰では、田中政明さん（大東町）と農事組合法人春石（大東町）が選ばれ、さらに田中さんは雲南市長杯を、農事組合法人春石は、JAしまね雲南地区本部長杯を受賞しました。

平成28年産米からブランド米として取り組みを始めた雲南市プレミアムつや姫「たたら焔米」は、一定の要件を満たしたワンランク上のつや姫として、市とJAが認定したお米。

作付面積や生産者も増えた中で2年目を迎え、同協議会の渡部彰夫会長は「雲南市のブランド米が全国に広まるよう、皆様方と苦難を乗り越え取り組んでいきたい」と話しました。



左から速水市長、田中さん、渡部会長、農事組合法人春石、加藤本部長

くにびき

くにびき女子大 玄丹そばでそば打ち

くにびきサンサン女子大は12月2日、教育文化センターSan・san館で、松江市特産の「玄丹そば」を使ったそば打ち体験講座を開催しました。32人の学生が参加し、玄丹そばのおいしさを体感しました。



当日は、地元のそば打ち名人・細田純夫さん（松江市玉湯町）を講師に招き、そば打ちに挑戦。細田さんから「水加減に注意してこねて」「円盤状に広げながらのぼすように」などと実演つきのアドバイスを受けながら、真剣な表情でそばを打ちました。

講座終盤には、細田さんによる打ちたてのそばを全員で試食。「普段食べているそばより香りがよくておいしかった。自分で打ったそばを家で食べるのが楽しみ」などと感想を話しました。



そばをこねる学生

隠岐

来店感謝デーを実施

隠岐地区本部は12月15日、管内4か所の支店窓口で、日頃のご愛顧に対する感謝をこめて、「隠岐地区本部 来店感謝デー」を開催しました。イベントの開催にあたって、事前にチラシ配布を各支店窓口等で行い、当日には通常来店人数の2倍近くのたくさんの利用者の方にご来店いただきました。

ご来店いただいた方にはクジ引きをしていただき、「冬の風邪予防対策」をコンセプトとした「加湿器」「自動ハンドソープ機」など関連グッズのプレゼントをしました。来店者からは「いつも楽しみにしているよ」「来てよかったわ」など言っていました。



やすぎ

やすぎのエコ白ネギをアピール

やすぎ白ネギ部会は12月2日、雲南市のみしまや三刀屋店で安来のエコ白ネギの販売イベントを行いました。エコ白ネギは、通常の栽培に比べて化学肥料を県基準の半分にまで栽培しており、環境に優しいのが特徴で、今回のイベントでは100束を販売しました。

また美味しいエコ白ネギを実際に味わってもらおうと、エコ白ネギを50本使用した白ネギ豚汁を無料配布し美味しさをアピールしました。試食した方は「ネギが甘くてすごく美味しい!買って帰るわ!」と好評でした。同部会の山本進部会長は「今後もイベントなどを通じて、安来のエコ白ネギをアピールしていきたい」と意気込みを語りました。



新鮮なエコ白ネギ



販売、試食の様子

斐川

あぐり探検隊 餅つき・そば打ちを体験

斐川地区本部は12月10日、斐川営農総合センターで、農業体験活動「第5回あぐり探検隊」を開きました。今回の活動では、餅つきとそば打ち体験を行いました。

餅つきでは、隊員が田植え、稲刈りを自ら行ったもち米を使用。事務局とJA斐川女性部の指導により、臼と杵を使って餅つきを行い、隊員たちは楽しそうに力強く杵を振り下ろしていました。

そば打ちでは、荘原地区の高橋義孝さんと糸賀充さんの指導の下、斐川産のそば粉を使用し、隊員たちは真剣にそば打ちを体験しました。

JAでは次年度以降もあぐり探検隊などの活動を通して子どもたちに食と農について学ぶ機会を提供していきます。



隠岐 どうぜん

隠岐島前農政会議が発足

隠岐島前農政会議は11月20日、海士町マリンポートホテルで設立総会を開きました。隠岐どうぜん地区本部が中心となり設立に向けて準備を進め、同日発足しました。

発足式の冒頭で新谷徳昭本部長が設立趣意書を読み上げ、農業者の自主自立な組織として、JAグループと連携して農業・農村の振興を図り、一致団結して相互研鑽と情報の共有など、県内および全国の仲間とともに農政運動を展開していくことを確認しました。

当日は島根県農政会議の石倉茂美会長を来賓に招き、祝辞をいただきました。石倉会長は、当地区本部での発足により島根県全域で農政会議が組織されたことを喜びとともに、その意義について話しました。

総会では同会議の規約の他、活動計画や収支予算案などが承認され、会長に西ノ島町の口村光房さん、副会長に知夫村の向濱樽幸さんが選任されました。また、委員2人、監事2人が初代役員として選出されました。



選出された初代役員（左から、口村会長、南敬二監事、板谷栄一委員、村上良夫監事、美濃芳樹委員）

石見銀山

オリジナルカレンダー完成

石見銀山地区本部は12月20日、オリジナルカレンダーを発行し、JA職員が「ふれあいの日」に、管内組合員宅へ配布しました。同地区本部オリジナルカレンダーは、毎年発行しています。

2018年版は、大田市仁摩町の「琴ヶ浜」がテーマ。今年の10月13日に、国の天然記念物に指定告示されたことを記念して制作しました。琴ヶ浜海岸の他、江戸時代から現在まで受け継がれている同町宅野地区の「宅野子ども神楽」や世界最大の砂時計「砂暦」が設置されている「仁摩サンドミュージアム」、左官職人が民家や土蔵の壁に漆喰を使って施した造形物「鏝絵」など同町の伝統文化や名所の写真が各月を飾ります。

地元写真家や市、県の観光協会などの協力を得ながら完成しました。



琴ヶ浜が表紙を飾るJAオリジナルカレンダー

出雲

JAしまね出雲しいたけ部会 年末講習会開催

JAしまね出雲しいたけ部会は12月5日、島根ワイナリーで年末講習会を開催しました。部会員、行政関係者、JA役職員ら約53人が出席。市場情勢や今年の出荷状況を確認したほか、年末に需要のピークを迎えるにあたって、株式会社北研から講師を招き、水管理や温度管理など栽培方法について講習を受けました。

同部会の栽培する菌床生しいたけ「神々の国 出雲しいたけ」は肉厚で市場からの人気も高く、当日出席した各市場関係者は「年末の需要期にたくさん出荷してもらいたい」と要請しました。

同部会では、島根県独自のGAP制度「美味しまね認証」の取得に部員一丸となって取り組んでおり、11月には島根県・JAの担当者らが部会員65戸を巡回し現場改善を行うなど、同認証の団体取得に向け大詰めを迎えています。同部会の三島茂部会長は「競争も激しい中、認証取得で安全・安心をPRできることは大きな強みになります。一人も乗り遅れることなく、『美味しまね認証』の列車に乗ってもらいたい」と呼びかけました。



認証取得に向け気運を高める三島部会長

西いわみ

農業青年クラブが「わんぱくらんど」収穫祭を開催

津和野町農業青年クラブ（会長石橋康邦）は12月8日、同町後田の津和野町町民センターで「わんぱくらんど」の収穫祭を開きました。

田植えや稲刈りなどの農作業を通して、農業に親しんでもらい食べ物の大切さを学んでもらおうと平成9年から始めた「わんぱくらんど」は今年が21回目となります。

当日は、同町田二穂地区の水田で園児らが春に植え、秋に刈り取ったもち米「ヤシロモチ」を使い餅つきをして収穫を祝いました。



島根おおち

ドライブレコーダーで安心・安全に貢献

島根おおち地区本部は12月13日、管内の安心・安全に寄与することを目的として、公用車に設置したドライブレコーダー等の記録データを提供するための協定を川本警察署と締結しました。

協定締結式は川本警察署で行われ、生活安全刑事課の足立大樹課長が協定内容の説明をした後、同署の坂根英明署長と同地区本部の日高光弘本部長が協定書へ署名調印しました。

同地区本部では、社会貢献や役職員の交通安全に対する意識の向上を目的として、公用車にドライブレコーダーを設置しました。公用車は約120台あり、12月から順次設置して今年度は50台に設置しました。残りの公用車については、来年度以降に計画的に設置していく予定です。

今後、ドライブレコーダー等の記録データを捜査情報等として提供することで交通事故の抑止、事件事故の捜査活動、災害に対する危機管理等に活用し、管内地域住民の生活の安全、安心に寄与することを目指していきます。



本店

第19回島根県家の光大会を開催

JALまねとJALまね女性部は12月6日、出雲市のラピタウェディングパレスで第19回県家の光大会ならびにJALまね女性部研修会を開き、家の光愛読者や女性部員など約170人が参加しました。

くにびき、雲南、出雲の各地区本部の愛読者による記事活用体験発表では、「輝く～私たちのえんまん座～」と題して、『家の光』への掲載をきっかけにメンバー拡大などに取組んだことを発表した出雲地区本部の飯國恵美子さんが最優秀賞に選ばれました。飯國さんは来年2月に横浜で開催される全国家の光大会に県代表として出場します。

また、研修会では、NPO法人コミュニティスクール・まちデザインの近藤恵津子理事長が「食の安心・安全について～食品添加物と表示について～」と題して講演しました。



表彰状を受ける飯國さん（右）と、表彰状を読み上げるJALまね山根盛治副組合長

いわみ中央

消費者交流会 冬野菜を使ってキムチ作りを学ぶ

いわみ中央地区本部は浜田市黒川町のふれあいホールで12月5日、浜田市と共催で産直交流会を開き、市内から29人が参加しました。

講師に浜田市弥栄町在住の朴銀環さんをお招きし、旬の野菜である地元産の白菜、大根を使った白菜キムチ、大根キムチ作りの実演を交えた講義を行いました。実演では、白菜の塩漬の行程や大根を均等に切る方法など、事前準備の大切さなどの説明を受けました。

参加者は、「説明がとても丁寧で分かり易くて良かった。次回もこのような講習会が開催されれば是非参加したい」と話しました。



白菜キムチ



大根キムチ

平成29年度 西部地区子牛共進会を開催



10月27日に西部家畜市場で開催し、西部地域（いわみ中央地区本部・西いわみ地区本部管内）から選抜された肉用雌子牛16頭の出品がありました。

当日は秋晴れの中、審査員の厳密な審査により、最優秀賞には、益田市「田原 正太」さん出品牛「はな2号」が選ばれました。

審査風景



個体審査

比較審査

●西部地区子牛共進会授賞目録

区分	番号	住所	氏名	区分	番号	住所	氏名	
最優秀賞	9	益田市	田原 正太	首席	1	益田市	伊藤 宣男	
優秀賞	15	益田市	佐々木恵美	優良賞	4	津和野町	石川 公芳	
	13	益田市	田原 武吉		6	浜田市	長田 長正	
	3	浜田市	佐々木祥二		7	益田市	河野 将樹	
	16	津和野町	京村 真光		8	益田市	南中島ファーム	
	11	浜田市	藤本 邦弘		12	益田市	橋本 政喜	
	10	浜田市	佐々木祥二		14	津和野町	京村 真光	
	2	浜田市	樋口 誠二					
	5	益田市	澤江 寛美					

平成29年度 島根中央子牛共進会を開催



11月10日に島根中央家畜市場で開催し、東部地域（くにびき地区本部・やすぎ地区本部・雲南地区本部・斐川地区本部・出雲地区本部管内）から選抜された肉用雌子牛40頭の出品がありました。

今年度は、秋晴れの下、皆様のご協力もあり全課程を野外審査場で行うことができました。

成績につきましては、各区の優秀賞首席に1区 奥出雲町「佐藤 治巳」さん出品牛「かつざくら号」、2区 安来市「田辺 和正」さん出品牛「ふくめぐみ号」が授賞され、グランドチャンピオンには、2区、安来市「田辺 和正」さん出品牛「ふくめぐみ号」が選ばれました。

各受賞結果は右記のとおりです。

審査風景



●島根中央子牛共進会授賞目録

	出品№	第1区			第2区		
		住所	氏名	出品№	住所	氏名	
島根県農業協同組合長賞	(各区:首席) 16	奥出雲町	佐藤 治巳	31	安来市	田辺 和正	
	(各区:次席) 19	安来市	細田 好二	26	奥出雲町	新宮 茂	
	(各区:3席) 20	飯南町	後長 信弘	32	雲南市	渡部 学	
	(各区:4席) 6	奥出雲町	勝田 律江	34	奥出雲町	松浦 雅子	
	(各区:5席) 17	出雲市	杉山 利夫	38	雲南市	高島 幹雄	
島根県知事賞	グランドチャンピオン				31	安来市	田辺 和正
島根県家畜商組合理事長賞	グランドチャンピオン				31	安来市	田辺 和正
島根県家畜人工授精師協会会長賞	グランドチャンピオン				31	安来市	田辺 和正
全国和牛登録協会島根県支部長賞	(各区:首席) 16	奥出雲町	佐藤 治巳	31	安来市	田辺 和正	
島根県畜産振興協会会長賞	(各区:首席) 16	奥出雲町	佐藤 治巳	31	安来市	田辺 和正	
J A西日本くみあい飼料株式会社社長賞	(各区:首席) 16	奥出雲町	佐藤 治巳	31	安来市	田辺 和正	
島根県農業共済組合連合会長賞	(各区:次席) 19	安来市	細田 好二	26	奥出雲町	新宮 茂	
島根県獣医師会長賞	(各区:3席) 20	飯南町	後長 信弘	32	雲南市	渡部 学	

支店窓口（金融共済等）の営業開始時間変更について（お知らせ）

支店窓口（金融共済等）の営業時間

平成30年3月30日まで

午前8時30分～午後3時00分
（一部支店で開店・閉店時間が異なります）



平成30年4月2日より

午前8時45分～午後3時00分
（一部支店で開店・閉店時間が異なりますので、ご利用の支店のお知らせを御覧ください）

支店窓口（金融共済等）の営業時間開始につきまして、上記のとおり変更させていただきます。組合員・利用者の皆様にはご不便をお掛けしますが、今後とも一層のサービス向上に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

両替手数料改定のお知らせ

いつもJAしまねをご利用いただき、誠にありがとうございます。

平成30年4月2日から、**両替手数料を改定**させていただきます。今後とも、当JAでは、組合員・地域利用者の皆さまにご満足いただき信頼される地域金融機関として、サービスの充実を図ってまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

◎両替手数料（改定後）

お取扱枚数	窓口手数料（消費税込）
1～49枚	無料
50～500枚	324円
501～1,000枚	648円
1,001～1,500枚	972円
以降500枚ごと	324円加算

◇有料となる両替には、新札への両替、現金のお引き出しの際に、新札および金種をご指定される場合を含みます。
◇お取扱枚数は、ご持参（両替前）の枚数、お持ち帰り（両替後）の枚数のいずれか多い枚数が基準となります。
◇大量の硬貨により貯金をご入金される場合には、両替手数料をいただきます。
◇両替・金種指定払出・大量硬貨入金のうち、複数種類の取引をされる場合は、いずれか枚数の多い取引で手数料をいただきます。
◇同種類の取引を複数される場合は、合計枚数の手数料をいただきます。
◇汚損現金・記念硬貨の交換は無料です。

謹賀新年

平成三十年の新春を迎え

JAしまね出雲地区本部は

地域農業の振興と地域の皆様の

うるおいある生活の向上をめざし

全力をあげて取り組みます

皆様のご支援とご協力を

お願い致します。



島根県農業協同組合 出雲地区本部

常務理事本部長	石川 寿樹
常務理事副本部長	岡田 達文
常務理事副本部長	吉田 博幸
理事	飯國 莊一
理事	福島 隆
理事	福田 賢治
理事	池田 豊
理事	石飛 忠宏
理事	伊藤 篤男
理事	後藤 政司
理事	多々納剛人
理事	山根 由美
青年連盟委員長	竹下 洋介
女性部部长	高野 智子

出雲地区本部役職員一同

新年のご挨拶



島根県農業協同組合
出雲地区本部長

石川 寿樹

うした取り組みが実を結び、管内最大の特産であるぶどうでは、長年目標としていたデラウェア税込キロ単価1,300円を達成し、販売高は15億円を突破することができました。

しかしながら、JAを取り巻く環境は、一昨年から始まった政府の諮問機関である規制改革推進会議により大きな転換を迫られています。その一つが、JAの信用事業を農林中央金庫の代理店化しようとするものです。出雲地区本部をはじめ、多くのJAが信用・共済事業での収益を営農事業や女性部などの組織活動などに活用しています。信用事業を代理店化しますと、これまでのような農業振興や組織活動ができなくなります。

また、准組合員によるJA利用の制限も、規制改革推進会議が打ち出しています。准組合員の皆様にも正組合員の皆様と同様に、信用事業、共済事業、ラピタやガソリンスタンドなど、様々なJA事業を利用していただいています。利用が規制されますと、JAが現在行っているあらゆる事

組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。ご家族おそろいで新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて、JAしまねは本年3月で統合3周年を迎えます。この間、出雲地区本部も組合員の皆様のご支援、ご協力により順調に事業を行って参りました。昨年9月の仮決算におきましても、出雲地区本部では計画を2億5千万円上回る3億3千万円の当期利益を確保することができ、一昨年に引き続き業績還元を実施することができました。

営農関係では、ぶどう、アスパラガスのリース事業や平田の柿団地の造成、加工用の柿の保存期間を延長するためのスーパークーリングシステム導入など、農業生産拡大に向けた様々な取り組みを行いました。こ

業に、大きな影響が出て参ります。

こうした状況の中、私たちJAは、規制改革推進会議に対抗すべく、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の三本柱を掲げ、自己改革に取り組んでいます。JAしまねでは、農業所得の安定・向上に向け、「米の買取制度」を導入したほか、1.9ミリふるい目の活用により、「売れる米づくり」を推進しています。また、資材価格低減のため「生産資材価格低減プロジェクト」を設置し、肥料・農薬・飼料の銘柄の集約や仕入れの一元化に取り組んで参りました。

組合員、地域の皆様が必要とされるJAとして、農業と地域社会を守り、住み良い地域づくりに努めて参りますので、今後ともご支援、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。組合員の皆様にとって実り多く、健康で明るい一年となりますよう、お祈り申し上げますとともに、今年も変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もどうかよろしくお願い申し上げます。



JAしまね出雲神在ねぎ部会
販売部長
岡 康之さん

生産者インタビュー

今月は神西沖町で「神在ねぎ」を約30アールで栽培するJAしまね出雲神在ねぎ部会の岡康之さんにお話を伺いました。岡さんは胡瓜などの施設野菜や大根なども栽培しています。昨年4月には法人化し、(株)おかずくらぶを設立しました。

——いつから神在ねぎを栽培しておられますか？

経営の多角化を図る目的で平成25年から栽培しています。大根を栽培していますが、「神在ねぎ」は時期が少し後になるので、大根が終わってから出荷が続きます。従業員を周年雇用するにあたって労働力の配分に適切だと考えて栽培を始めました。

——栽培する上で気をつけていることは何ですか？

「神在ねぎ」は病気がつきやすく、栽培が難しい作物です。生育が遅れが出ないよう、JAの栽培方針に従い、決められたときに決められた作業をするよう気をつけています。また、収穫後の調整作

業もマニュアル通りに行うよう徹底しています。「神在ねぎ」はとても柔らかく、葉までまるごと食べられることを売りにしているので、調整作業も普通のネギより手間がかかりますが、できたものは本当においしいです。おいしい「神在ねぎ」をきちんとしたかたちで消費者の皆さんにお届けできるように、決められたことの遵守を心掛けています。

——栽培していて嬉しいことは何ですか？

販売促進などで店頭に立つこともあり、消費者の皆さんの「おいしい」という声を直接聞く機会もあります。部会の「神在ねぎ」を高く評価してもらえることに喜びを感じます。また、栽培に手間がかかる分、きれいなものができたときは嬉しいです。

——今後の目標を教えてください。

現在、需要に対して供給が追いついていない面もあります。部会としては、部会員を増やすなど「神在ねぎ」の高い需要に応えられる体制を目指していかなければならないと思います。

——最後に「神在ねぎ」のPRをお願いします。

「神在ねぎ」は柔らかくて甘みがあり、葉まで食べられてほとんど捨てるところがありません。とにかくおいしいのでぜひ食べてみてください！



根深ネギ（長ネギ）の栄養

長ネギは大別すると「葉ネギ」と「根深ネギ」に分かれ、「神在ねぎ」は「根深ネギ」にあたります。「根深ネギ」は糖質が多く、ビタミンC、カリウム、カルシウムなどを含んでいます。「根深ネギ」の白い部分には体を温めたり、発汗させる作用があり、初期の風邪や体の冷えを防ぐのに有効です。

ネギ独特の強い香りは、硫化アリルと呼ばれる栄養成分で、ニラやタマネギにも含まれています。この硫化アリルは、ビタミンB₁の吸収や働きを高めて疲労を回復させる効能や、消化液の分泌を高めて食欲を増進させる効能があります。また、血液をサラサラにするだけでなく、血液中の脂質を減らす働きもあるため、糖尿病、高血圧、動脈硬化等の予防にも有効とされています。硫化アリルは揮発性なので、長い時間煮たりしないほうがより効果的に摂取できます。

神在ねぎの栽培

「神在ねぎ」は、「下仁田ネギ」と「湘南ネギ」とを交配してできた『あじばわー』という品種です。このネギの出荷が旧暦の「神在月」頃から可能になることから、「神在ねぎ」と名付けられました。

「神在ねぎ」は、4月に播種を行い、5月下旬頃から定植を行います。その後、6月下旬頃から土寄せを行います。土寄せをし、日光が当たらないようにすることで根深ネギの白い部分ができます。「神在ねぎ」は寒い冬を迎えると、ますますおいしくなります。そのため販売は12月から2月までの冬季限定となっています。

神在ねぎの美味しいレシピ

神在ねぎのスープ



〈材料〉[2人分]

- 神在ねぎ …… 1/2本
- ハーフベーコン …… 4枚
- にんにく(みじん切り) …… 1/2片分
- オリーブ油 …… 小さじ1
- 塩 …… 少々
- <スープ>
- 水 …… 400ml
- 固形コンソメ …… 1個

〈作り方〉

- ① 神在ねぎは幅1cmのぶつ切りにし、ベーコンも幅1cmに切る。
- ② 鍋にオリーブ油、にんにくを弱火で熱し、香りがたったらベーコン、ねぎを加え、ねぎがしんなりするまで炒める。
- ③ ②に<スープ>の材料を加え、煮立ったら弱火で5～6分煮る。塩で味を調え、器に注いで完成!

神在ねぎと豚バラのオイスター炒め



〈材料〉[2人分]

- 神在ねぎ …… 1本
- 豚バラ薄切り肉100g
- にんにく(すりおろし) …… 1片分(約小さじ1)
- 酒 …… 大さじ2
- オイスターソース …… 大さじ2
- 黒こしょう …… 適宜

〈作り方〉

- ① ①を先に混ぜ合わせておく。
- ② 神在ねぎは斜め切りにし、豚バラ肉は幅5cmに切る。
- ③ フライパンを中火で軽く熱し、豚肉を入れて炒める。
- ④ 豚肉の脂が出てきたら、にんにくを加えてさらに炒める。
- ⑤ 豚肉に火が通ったら、ねぎと①を加え、絡めながら炒め合わせる。
- ⑥ 黒こしょうをふりかけ、サッと混ぜ合わせて完成!

管内各地で農事組合法人が誕生!

ほっとで楽しいニュースが満載!



平成29年12月に、出雲地区本部管内で農事組合法人4法人が設立総会を開きましたのでご紹介します。今回の法人化で、管内の集落営農型農業法人は35法人となりました。

(農)野尻の郷

農事組合法人野尻の郷の設立総会が12月10日、野尻公会堂で行われました。同法人は任意組合からの法人化で、組合員数は52人。法人として農地を借り受けて農業経営を行うほか、農作業の共同化や受託も行います。組合員がそれぞれの実情に合わせたスタイルで参加できることが同法人の特徴です。「野尻の農地と農業を守り、ふる里を次世代に引き継ぐために」をビジョンに組合員が一致結束し、より強固な農事組合法人を築いていくことを申し合わせました。



(農)なかむら

農事組合法人なかむらの設立総会が12月9日、国富コミュニティセンターで行われました。同法人は任意組合からの法人化で、組合員数は25人、経営面積は約7.8ha。宍道湖西岸地区国営緊急農地再編整備事業を活用して基盤整備を行い、大区画水田・大型機械導入による作業の効率化と省力化を図り、地域農業の維持・発展を目指します。



(農)こざかい

農事組合法人こざかいの設立総会が12月16日、中の手集会所で行われました。組合員数は55人。これまで小境地区では個別経営、自己完結経営が中心でしたが、農業従事者の高齢化や、担い手不足を打開するため、「小境水と緑を守る会」の役員が中心となって法人設立に向け検討を重ねてきました。農事組合法人の設立により、効率的な水田農業を実施し、農家の負担軽減をするとともに小境地区の美しい住みよい環境・文化を後世に伝えていきます。



(農)とびす

農事組合法人とびすの設立総会が12月14日、北山温泉で行われました。鳶巣地区では平成25年12月、有志が集まり任意の営農組織「とびの巣農園」を設立。これまでに約30haの農地を集積し、水稲・飼料用米等の栽培に取り組んできました。このたびは法人として農地を借り受け、効率的な農業経営を行うために組合員数12人で農事組合法人を設立。運営基盤の強化を図り、同地区の水田農業の維持発展に貢献します。



地鶏ブランドの創出に向け食味調査 出雲コーチン利用促進協議会

出雲コーチン利用促進協議会は12月7日、「出雲コーチン」を活用した地鶏ブランドの創出に向けて食味調査会を開催しました。同協議会の関係者ら約50人が参加し、試作した交雑種2種の色や香り、歯ごたえや旨みなど7項目について評価しました。

今回試作した2種は、「ロードアイランドレッド」「黄斑プリマスロック」と交配したものです。名前を伏せて一般のプロイラーと食べ比べ、評価しました。2種ともに総合的にプロイラーを上回り、「ロードアイランドレッド」との交雑種が最も高い評価を得ました。

「出雲コーチン」は大正から昭和にかけて出雲地方を中心に飼育されていましたが、一時は数羽にまで減少。農林高校が研究課題として増羽に取り組み、そこに地元の出産農家、畜産技術センター、JAなどが加わり同協議会の設立に至りました。現在は原種が約200羽まで増羽したほか、交雑種も育成されています。

生産に取り組み、当日試食した2種を育成した(有)藤増の藤江昭雄代表取締役(同協議会副会長)は「販売に向けてはこれからが重要。安定して量産できる体制を目指します」と意欲を見せました。



ロードとの交雑種(上)と黄斑との交雑種(下)



食味調査を行う参加者

ディオッサ出雲F.C.が報告パーティー JAから新米500kgを贈呈

出雲市をホームに活動する女子サッカーチーム「ディオッサ出雲F.C.」の2017シーズン報告パーティーが12月19日、ラピタ本店3階で行われました。2年連続となる中国女子サッカーリーグでの優勝など、2017シーズンの戦績を報告に合わせ、監督、選手が1年間の支援、応援への感謝を伝えました。報告パーティーにはオフィシャルクラブパートナーや支援企業など約90人が出席し、慰労と激励の言葉を送りました。

JAしまね出雲地区本部からは、今後のより一層の活躍を期待し新米の出産産きぬむすめ500kgを贈呈。鐘推義憲企画総務部長が選手たちにエールを送り、目録を手渡しました。

ディオッサ出雲F.C.は「神話の国出雲から日本のなでしこへ」をキャッチフレーズに、なでしこリーグ昇格を目指して活動しています。昨年は中国女子サッカーリーグを無敗で優勝し2連覇を達成。惜しくもチャレンジリーグ昇格の目標は達成することができませんでしたが、今後の更なる活躍が期待されます。



ディオッサ出雲F.C.の皆さん



新米の出産産きぬむすめ500kgを贈呈

優良系統デラウェアの苗木掘上げ式開催 農林高校生から部会へ引き渡し

出雲農林高等学校のぶどう課題研究用ハウスで12月21日、ぶどう苗木の掘上げ式が開かれました。5月に植栽した優良系統デラウェアの苗木が出荷時期を迎えたことから実施されたもので、同校の生徒、教員、生産者、行政、JAの関係者ら約40人が出席しました。

優良系統デラウェアへの改植を進めているJAしまね出雲ぶどう部会は昨年、ぶどうの研究に取り組み同校に研究用ハウスを無償貸与。同部会の改植に必要な苗木を同校が研究課題として育成し、産官学連携でぶどう産地の振興に努めています。

当日は食品科学科の2年生9人が苗木を掘上げ、同部会の園山榮部会長とJAしまね出雲地区本部の吉田博幸副本部長に手渡しました。今回生徒が熱心に栽培管理を行った約150本の苗木は、JAが買い取り管内のぶどう農家へ販売します。

園山部会長は「しっかり根が張ったすばらしい苗をいただいた。今後はぜひ数量を増やして継続して提供してほしい」と期待を込めました。



苗木を掘り上げる生徒



吉田副本部長(中央)と園山部会長(右)に贈呈

ミカンとバナナを福祉施設へ贈呈 JAしまね出雲地区本部ラピタ

ラピタは12月7日、歳末チャリティー事業として出雲市内の社会福祉施設にミカンとバナナを贈りました。福祉施設を利用している方に元気に年末年始を過ごしてもらおうと、日頃のご愛顧に感謝の意を込めて毎年実施しています。

西園町の養護老人ホーム「長浜和光園」には石川寿樹出雲地区本部長が訪問。「元気で長生きをしてください」とあいさつし、利用者の方へミカンとバナナを手渡しました。利用者代表として足立久さんが「ありがとうございます」とお礼を述べ、笑顔でミカンとバナナを受け取りました。

ラピタは、歳末チャリティー事業は地域貢献の一環として毎年行っています。今年は30施設に合計でミカン77箱、バナナ57箱を贈呈しました。



利用者の足立さん(左)にミカンとバナナを手渡す石川本部長(右)

JA園支店 来店感謝デー開催 手作りぜんざいでおもてなし

JAしまね園支店は12月22日、「クリスマスご来店感謝デー」を開催しました。皆様に1年間ご利用いただいた感謝の気持ちを込めて、普段のご来店感謝デーとは別に独自の企画として実施したもので、今年で3回目を迎えます。JAしまね出雲女性部園支部の協力も得て、来店された方をおもてなしました。

当日は支店職員と女性部員が、温かい手作りぜんざいとお茶を振舞ったほか、グリーンセンターによる花の出張販売も行いました。事前に支店だよりや女性部活動時の呼びかけなどで宣伝したこともあり、普段より多くのご来店がありました。同支店の坂根徹支店長は「女性部役員の方にご協力いただき、賑やかに開催できました。支店と組合員の皆様の交流の場として今後も続けていきたいです」と話しました。



来店者にぜんざいを振舞う女性部員

地域の高齢者へ寄せ植えをプレゼント JAしまね出雲女性部高浜支部

JAしまね出雲女性部高浜支部は12月21日、地域の高齢者宅など12軒を訪問し、寄せ植えをプレゼントしました。寄せ植えを作ったのは同支部の代議員と園芸教室のメンバーら約10人。色とりどりの花を植えてきれいにラッピングし、手書きのメッセージを添えました。

寄せ植えは代議員・園芸教室のメンバーらが手分けして配布。皆さんに「素敵なお花をありがとうございます。元気で頑張りしたいと思います」と喜んでもらいました。同支部の錦織文子支部長は「よいお正月を迎えてもらいたいと企画しました。これからも続けていきたいです」と話しました。



寄せ植えをプレゼントする錦織支部長

出雲の菌床しいたけで料理教室 いずも食材の日

JAしまね出雲地区本部は12月15日、ラピタ2階の「ふれあいの家出雲 縁」でしいたけを使った料理教室を開催しました。同地区本部が広報誌などで募集し、12人が参加。レシピを紹介し、料理に使ってもらうことで消費拡大につなげる目的で開いたもので、「五目炊き込みご飯」「豆腐としいたけのスープ」など4品を作りました。

当日はJA職員がレシピを説明。出雲の菌床しいたけをPRするため、JAしまね出雲しいたけ部会からマスコットキャラクター「サンマッシュくん」も訪問し、記念撮影に応じるなど会場を盛り上げました。参加者は「作ったことのない料理もあった。レポートリーが増えました」と笑顔で話しました。



手際よく料理をする参加者

「中部ブロックこどもクラブ」73人が修了 農と食の大切さを学ぶ

JＡしまね出雲地区本部中部ブロックは12月9日、「中部ブロックこどもクラブ」の修了式を行いました。四絡会場、塩冶会場の2会場で行われ、合わせて73人が修了し、そのうち46人が皆勤でした。修了式ではこれまでの活動を振り返り、年間を通して農作業を体験してきた児童たちに修了証書を授与しました。

四絡会場では、福島隆校長（JＡしまね出雲地区本部理事）が児童を代表して長岡彩希さんへ修了証書を授与。長岡さんは「農業の大変さ、大切さを学ぶことができました。JＡのみなさんありがとうございます」と話しました。

こどもクラブは「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、中部ブロック管内で開催している食農教育の一つで、平成22年から実施しています。今年は、よりたくさんの方の地区の児童が参加しやすくなるよう塩冶会場を新たに設け、2会場で開催。田植えや稲刈りなど、お米ができるまでの過程を通して農業と食の大切さを学びました。



修了証書を受け取る長岡さん

JＡしまね出雲ぶどう部会 女性部総会開催

JＡしまね出雲ぶどう部会女性部総会が12月13日、大社文化プレイスうらら館で開催されました。生産者、関係者ら約160人が出席。平成29年度の情勢や活動を報告するとともに、新規就農者が決意表明を行いました。

同部会では今年、デラウェアで目標に掲げていた税込キロ単価1,300円を達成。目標の達成に向け、同女性部は、JＡしまね出雲地区本部の生活購買店舗ラビタでの試食販売、愛知県でのトップセールスへの同行など積極的な活動を展開しました。

決意表明では、就農して3年目の桑原陽子さんが「シャインマスカットの品評会に出品し、県知事賞をとることが目標の一つ。ぶどう栽培が女性の輝ける場所だと皆さんに伝えたい」と力強く話しました。

同女性部の藤江美由紀部長は、「女性が輝き、農業が発展することは地域の活性化にもつながります。30年産の目標に向けて頑張りましょう」と呼びかけました。



決意表明をする桑原さん

各支店で来店感謝デー開催 日頃のご愛顧に感謝を込めて

JＡしまね佐田支店、稗原支店、乙立店は12月15日、ご来店感謝デーを開催し、日頃のご愛顧に感謝を込めて「こんにゃく入りぜんざい」を振舞いました。有線放送などで宣伝したこともあり、各支店とも朝から多くの人で賑わいました。

このぜんざいは、島根大学の学生とJＡしまね出雲女性部稗原支部の部員が共同で開発し、昨年11月の稗原総合文化祭&農業祭りで販売したものです。里芋と米粉で作った里芋だんごを入れるなど改良も加えました。各支部の女性部員とJＡ担当者でこんにゃく芋から手作りし、当日も女性部員の協力を得て来店者をおもてなしました。来店された方からは「初めて食べたが自分でも作りたい」「寒かったので温かいぜんざいは嬉しい」と大好評でした。



特製のぜんざいを準備する女性部員

JＡ職員が劇を披露 出雲市民余芸大会

出雲市民会館で12月10日、年末恒例の「第41回年忘れ出雲市民余芸大会」が開催されました。市内の21団体が出場し、踊りや歌などで来場者を楽しませました。

JＡしまね出雲地区本部も職員有志で劇団を結成して出演。職員が創作したシナリオで、時代劇「水戸黄門」の寸劇を披露しました。JＡとして自己改革に積極的に取り組む中、今年は改革をキーワードに劇を展開。流行の話題なども取り入れて笑いを誘うなど、会場を盛り上げました。

劇の最後には將軍様に扮した同地区本部岡田達文副本部長が登場し、「これからも『食と農を基軸とした地域に根差した協同組合』として、組合員・地域住民の皆様から必要とされるJＡを目指し、自己改革にも積極的に取り組んでいきます」と来場者に伝えました。



寸劇「水戸黄門」を演じる職員

もう一度学びたい女子たちへ…

いずもJA女子大学

5期生募集中!

あなたはまだまだ変化する!

ここでしかない素敵な出会いと豊かな学びの二年間を…
新たな仲間と一緒に楽しく歩んでみませんか?

入学式
入講期
入学金
入講料
入講料
入講料

平成30年4月11日(水)午前9:00より
平成30年4月11日(水)～平成32年3月11日
3,000円
10,000円(材料費別途)
JAしまね出雲地区本部管内に在住、または
同管内に勤務される20～40歳代の女性で組合員の方
※入学時に組合員加入(出資一口1,000円以上)の手続きをすることも可能です。

募集定員
募集定員
募集定員
募集定員

50名(定員になり次第受付終了します。)
あり(お子様1人1回あたり300円 傷害共済掛金含む)
2年間で40単位以上履修
女性部にご加入いただけます。(入学式当日に手続きをしていただきます)
聴講制度あり(1講座あたり1,000円(材料費別途))
家の光12月号をご購入いただけます。
講座によっては別途材料費がかかります。
下記をご覧ください。

カリキュラム
応募締切
申込方法

平成30年2月28日(水)
申込書は各支店窓口等で配布しています。
詳細はJAしまね出雲地区本部の各支店窓口、もしくは事務局(JAふれあい福祉課)まで、お問い合わせください。

お問合せ先

いずもJA女子大学事務局
JAしまね出雲地区本部 企画総務部 ふれあい福祉課
TEL(0853)21-6013 FAX(0853)21-6015



© 2009 豆アトリエ



第5期いずもJA女子大学 カリキュラム



1年次			2年次		
日時	科目	講座・テーマ	日時	科目	講座・テーマ
4月11日(水) 9:00～12:00	文化 教養	入学式 なるほどJA講座 ブーケ制作センスアップ実習	4月10日(水) 9:30～12:00	農業	おしゃれ野良着でファッションショー ブロッコリー植え付け体験
5月下旬 9:30～12:00	農業	泥んこ笑顔で米作り 女子大米を作ろう 田植え編	5月8日(水) 9:30～12:00	社会	この地のコト…知ってる? 出雲の歴史を知る旅へ
6月13日(水) 9:30～12:00	芸術	心のばんつを脱いじゃおう! 演劇ワークショップ	6月上旬 9:30～13:00	農業	ブロッコリー収穫&調理実習
7月11日(水) 10:00～13:00	家政	料理は科学と芸術だ! 目からウロコの調理実習	7月11日(木) 9:30～12:00	文化 教養	雅な世界へ誘われ… 香道体験講座
8月8日(水) 9:30～12:00	家政	おひさま、トマトにありがとう 親子でケチャップ作り	8月9日(金) 9:30～12:00	芸術	世界に一つ!をその手から 親子で創る 陶芸実習
9月下旬 9:30～12:00	農業	お米も私もぴっぴか 女子大米を作ろう 稲刈り編	9月11日(水) 9:30～12:00	体育 心理学	私の内側に向き合う時間 ヨガ&アロマ実践講座
10月中 9:30～12:00	社会	秋の遠足 学び旅 大人の社会科学見学	10月9日(水) 9:30～13:00	家政	今あるものでアイディア勝負! オリジナル料理開発
11月3日(土) 9:00～14:00	家政 経済	女子大生ショップ開店! 農業まつり出店参加	11月13日(水) 9:30～12:00	経済	とってもしっかりなお金の話 マネープラン実践講座
12月12日(水) 9:30～13:00	家政	おばあちゃんに習う! ハレの日のおせち作り実習	12月上旬 9:30～15:00	体育	パワー全開 笑顔満開♡ 女性部運動会に参加
1月9日(水) 9:30～12:00	芸術	ココロとカラダが目覚めちゃう ヴォイストレーニング実習	1月15日(水) 9:30～12:00	社会 教養	小さな夢をカタチにしよう 女子の為の起業講座
2月13日(水) 9:30～12:00	社会 教養	撮って撮られて笑顔になろう フォトコミュニケーション実習	2月12日(水) 9:30～12:00	医学	おなかの中の宇宙にフォーカス 家庭の医学と私の健康講座
3月初旬	社会 教養	みんなでエンジョイ! 女性部まつり参加	3月11日(水) 10:00～12:00		新たな旅立ちにカンパイ! 卒業式・卒業発表会

「ガス川柳」入選作品発表!!

テーマは
「ガス」!

新年明けましておめでとうございます。

本年もJAしまねのLPガスをどうぞよろしくお願いいいたします。

応募いただいた375作品の中からの最優秀作品を発表します!!

たくさんのご応募、ありがとうございました。

おめでとう

ございます!!



最優秀賞

ガス風呂に
今日の疲れ
助けられ

島根おち地区本部
佐々木 紀美枝 さん

ガスで炊く
母の料理に
舌鼓

出雲地区本部
「ペンネーム」まりこさん

ガスがまの
新米おどる
こがね色

くにびき地区本部
清水里美 さん

※この他の入選作品は、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

■お問い合わせ

JALしまね 自動車燃料課

☎0853-25-8904

健康ライフかわら版

「野菜は一日350g以上食べましょう!」

皆さんは、一日にどれくらいの野菜を食べていますか? 島根県が行った調査によると、一日に食べている野菜料理(皿数)は、男女とも1~2皿が最も多く、野菜の摂取量としては少ない状況です。野菜の摂取不足は生活習慣病のリスクを高めることから、野菜をしっかり食べ、栄養バランスに配慮した食事を習慣的に摂ることが大切です。

一日の目標は、野菜350g以上(野菜料理5皿)

野菜にはビタミンやミネラル、食物繊維が含まれていますが、人間の体に必要な量をとるためには、野菜が少なくとも350g必要です。野菜は「緑黄色野菜(切った断面が濃い色をしている野菜)」と「淡色野菜」があります。ビタミン、ミネラルの種類と量を考えると緑黄色野菜は一日に120g以上摂りたいものです。

【野菜をたくさん食べるために】

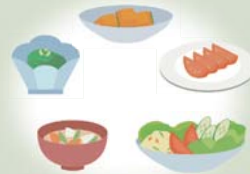
野菜は健康にいいと分かっているけど、生野菜では食べられる量が限られますので、食べる野菜、調理法、外食でのメニューの選び方で工夫しましょう。

- 煮物や炒め物にすればかさが減るので、生食の3~5倍食べられます。また、面倒な下茹でも、電子レンジを使えば簡単です。
- 毎食野菜料理を2皿以上食べましょう。
- すぐ使える冷凍野菜をストックしておくより便利です。手間のかかる煮物や野菜スープなども保存容器や袋に入れて冷蔵保存しておくとも良いでしょう。
- 外食では、なるべく野菜料理が多い店や、野菜の多いメニューを選びましょう。丼や麺類、カレーなど一品料理より、野菜料理のついた定食メニューの方が野菜を多く摂ることができます。付け合わせの野菜も残さず食べましょう。
- 何種類かドレッシングを用意しておくとも、味に変化がでます。

〈一日の目標量〉



野菜350g



野菜料理5皿

☆島根県のホームページには野菜をたくさん使ったうす味レシピや郷土料理集を掲載しています。ぜひアクセスしてみてください!

検索ワード
【しまね 食育 サイト】



【お問い合わせ先】 出雲保健所 健康増進課 TEL 21-8785



出雲市乙立町
さかもと ふさお
坂本 房夫さん (81歳)
えみこ
恵美子さん (81歳)



乙立町で農業を営む坂本さんご夫婦。5アールの畑で大根や白菜、ほうれん草などの野菜を栽培しています。収穫した野菜は、JA乙立店隣で開かれている産直市場「のぞみちゃん」で販売しています。15年に渡り出荷をしているお二人。房夫さんが栽培を主に担当し、恵美子さんが会員として販売に携わっています。

「のぞみちゃん」は、週2回(火・金)開催。安くて新鮮な野菜などを求めて多くの人を訪れます。地元だけではなく、佐田や出雲市街から買いに来られることもあるそうです。販売実績はJA乙立店で集計し、会員の皆さんに通知します。房夫さんは「どのくらい売れたのか、結果が分かるので面白く、やりがいがあります」と話します。産直市場では会員が順番で売り場に立ち、月2回は当番が回ってきます。恵美子さんは「朝7時には開店するので、大変だと思うときもありますが、いざ行くと皆さんとお話ができて、勉強にもなるので楽しいです」と笑顔で話します。

恵美子さんは安来節の乙立教室の室長を務め、唄は師範の腕前。今も週に1回活動をしています。房夫さんは野球観戦が趣味です。

夫婦円満の秘訣を尋ねると「お互い意地をはずすにやってきましたのが良かったと思います」と話す、仲の良いご夫婦です。



市内で製造業に携わる三浦めぐみさん。大阪で3年弱、エステティシャンの仕事をしていたが、「大好きな島根で働きたい!」と1年前にUターン。いろいろなことに挑戦したいという思いもあり、以前とはまったく違う分野の仕事に就きました。

自分の関わった製品が流通して様々な場面で活躍することを意識し、やりがいと責任感を持って仕事に臨んでいるめぐみさん。日々の業務を通して積極的に勉強し、スキルアップに努めています。

休日は友達と遊びに行ったり、飲み会を開いたりと活発に過ごします。祖母が経営する料亭が忙しい時は、手伝いをすることもあります。趣味は文房具集めで、ペンやシールのほか、カラフルなマスキングテープにも目が留まります。仕事で使うノートを分かりやすくデコレーションし、効率よく勉強しています。

今後の目標を尋ねると「現場のリーダーや先輩方の仕事を見ると、尊敬すると同時に『負けない仕事をしたい』と強く思います。バリバリやっていきたいです!」と仕事への意欲を力強く話すめぐみさんです。

出雲市下古志町

三浦

めぐみさん(24歳)



12月講座「来年こそはお金を増やそう! マネープラン実践講座」

JALしまね出雲地区本部は12月12日、いずもJA女子大学12月講座「来年こそはお金を増やそう!マネープラン実践講座」を開きました。「投資信託」「個人年金」「ライフプラン」の3部構成で、将来に向けて資産を運用することの重要性を学びました。

投資信託の講義では、JALしまね本店証券管理課の職員が、資産運用はなぜ必要か?投資信託とは何か?といった基本的なところから分かりやすく説明しました。個人年金については出雲地区本部共済課の職員が担当。JAの年金共済について紹介するとともに、老後を豊かに過ごすために今どのような準備をしておけば良いかを、統計などを用いながら説明しました。ライ

フプランの講座では家の光協会から講師を招きました。女子大学生たちは用意された表に自分のこれからのライフプランを書き出し、将来に向けてどのくらいの備えが必要となるか、再確認しました。



参加した女子大学生は「今までも投資信託に興味はありましたがどのようなものは分かっていませんでした。詳しく聞くことができよかったです」と話しました。

わが家の
アイドル

わが家自慢の
アイドルをご紹介します!



かんだちせ
神田茅世ちゃん(6歳・左) りほ
理歩ちゃん(4歳・右)
あおい
葵くん(1歳・中)

出雲市佐田町

茅世ちゃんは読書が好きな小学1年生。いつも図書館でたくさんの本を借りていて、文字の多い本を読んだり、理歩ちゃんや葵くんに絵本を読んであげたりすることもあります。夕ご飯の手伝いなどもしてくれる、頼りになるお姉ちゃんです。理歩ちゃんはよく外で遊ぶ活発な女の子。土など自然のものを使っておままごとをしています。面倒見がよく、葵くんのご飯もしっかり見てくれて家族も大助かり。お手伝いもよくしてくれます。末っ子の葵くんは乗り物が大好き。「バス」や「きゅうきゅうしゃ」が言えるようになりました。体が丈夫でいつも元気なみんなのアイドルです。

お姉ちゃん2人とも、よく葵くんのお世話をしてくれる仲良しきょうだい。クリスマス前には3人でツリーの飾り付けをしました!

おとうさん、おかあさんからの一言

これからもきょうだい仲良くね。元気に成長してくれるのが一番です。

JAしまね出雲女性部

グループ紹介

多伎支部「やまぶきグループ」代表 石飛 知恵子 さん

JAしまね出雲女性部多伎支部の「やまぶきグループ」は、「ふれあいの家多伎 だんだん」で、漬物などの加工品作りに取組んでいます。メンバーは現在8人。加工品は多伎いちじく館のほか、キララ多伎などの各種イベントでも販売しています。また、帽子や小物など手芸作品を作ることもあります。

結成されたのは平成23年。多伎いちじく館で漬物が販売できるということで、漬物作りに力を入れました。自家製の野菜などを持ち寄り、福神漬やたくあん酢漬、コンニャクイモから作ったコンニャクも出荷しています。ふきのとう味噌やゴーヤの松前漬など、季節のものを使った商品も多数。どれも試行錯誤を繰り返して作られた自慢の品です。各種イベントで出店する際には揃

からも楽しく活動しながら、多くの人に喜んでもらえる商品を作っていきます。新しくメンバーに入りたい方も大歓迎です。



石飛代表の一言

私たち「やまぶきグループ」では、自家菜園の野菜を持ち寄り、漬物やコンニャク、小物なども作っています。多伎いちじく館や農業祭りなどで販売して、地区内外の方に「おいしかった」と喜んでもらえるのはとても励みになります。これからもみんなで楽しく活動を続けていきたいと思っています。

多伎支店 荒薦支店長からのメッセージ

「やまぶきグループ」メンバーの皆さんは、とても積極的に活動をしていらっしゃいます。いつも元気をもらっていますし、女性部活動も盛り上げていただいております。また、漬物をはじめ作られる品々がとても美味しく評判です。多伎支店のイベント等にも日頃からたいへんお世話になっています。これからもメンバーの皆さん全員が、明るく元気一杯に活動される事を願っています。

おたより広場

読者のページ

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

おたより大募集

皆さまからの「おたより」を募集しております。ハガキに、聞いて欲しいこと、日々思うこと、俳句や川柳、絵手紙や写真などのご投稿お待ちしております。(匿名希望の方は明記してください)

〒693-8585
出雲市今市町106番地1
JAしまね出雲地区本部内
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛
✉メールでの投稿也大歓迎!
unity@jaizumo.or.jp

JA: たくさんの女性部員の皆様に参加され、熱気あふれる運動会でした! 白熱した競技を通して、いつもとは違う一面も見られる日だったのではないかと思います。お話しも弾みますね。

●「出雲菌床しいたけ」待ってました! 肉厚で香りがよく、焼いてよし。煮てもよし。わが家の冷蔵庫には必ずと言ってよいくらい入っています。おいしくて体にもよいしいたけ。これからがんばって栽培してください。

(平野町 M・Kさん)

JA: 年間を通して販売されているしいたけですが、この時期は鍋物など、食べる機会も増えますよね。わが家の台所にも常備され、毎日大活躍です!

●JAしまね出雲女性部運動会に今回初めて参加させてもらいました。同じ地区の人や違う地区の人や競技に出て隣り合わせの人など、たくさんの人と話すごができました。楽しい一日でした。

(大津町 H・Hさん)

●家庭菜園のコーナーを楽しみにしています。小松菜の葉かき収穫と越冬しての収穫にはびっくりです。楽しみが増えました。

(東福町 S・Kさん)

JA: 先月号の家庭菜園コーナーは、今年栽培をお薦めしたい魅力野菜の紹介でした。ぜひ新しい作物にも挑戦して楽しみを増やしてくださいませ。

●かに道場がオープンしました。昨年も利用しようとしたが、仲間うちでの日程調整に失敗し、期間終了してしまいました。今年は女子会プランもあるようなのでぜひ行きたいです。おしゃべりな女子会がカニでどれくらい静かなるかは分かりませんが(笑)。サザエやイカも焼けるようなので楽しみです。

JA: カニを食べると無言になるといいですが、メニューも抱負で楽しみ方もいろいろあるのでかえってお話も弾むかもしれません。3月11日まで営業していますのでぜひお越しくださいませ!

(大津町 A・Nさん)

●早くから雪が降り寒くなり、私には苦手な冬がやってきています。体調を崩して大変でした。冬こそ水分補給が大切だとよく分かりました。体には十分気をつけ、新しい年、元気で頑張りましょう!!

(湖陵町 I・Zさん)

JA: 先月号の健康散歩で、冬こそ水分補給を!!と書いてありました。風邪のほか、脳卒中、心筋梗塞予防にも水分補給は大事だそうです。体調を崩しやすい時期ですが、新年を元気でスタートしたいですね!



テレビ番組のお知らせ

「JAいずもびより」1月の番組では、「神在ねぎ」を特集します。視聴者プレゼントもございますのでぜひご視聴ください。

- ★ icv 出雲ケーブルビジョン(icv) 23日(火)・30日(火) 午後5時 「いずもキャッチアイ」内(再放送・総集編有)
- ★ 雲州 わがこ テレビ (ひらたCATV) 27日(土)・28日(日)・29日(月)の番組内で



あなたの俳句を募集します

◆応募方法

俳句、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、ハガキまたはFAXでご応募ください。
※お一人様3句までご応募いただけます。
※1月応募分の締め切りは1/31(水)必着です。

◆あて先

〒693-18585 出雲市今市町106-11
JAしまね出雲地区本部「俳句の広場」係
(FAX:211-6249)

※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまね出雲地区本部に帰属するものとします。
※月間最優秀賞にはUFJニコス券3,000円分、月間優秀賞にはUFJニコス券1,000円分を進呈いたします。
※受賞作品については地区名、氏名(または俳号)を掲載します。

日課とてやけに身にしむ今朝の霜

平野町 落合 修

頬被り夫は雑木に鉄入れ

東園町 竹田 喜久子

初釜や心にきりり一文字

上塩治町 松本 弘子

◆月間優秀賞

「春の海」は箏と尺八の二重奏曲。箏曲家宮城道雄が昭和四年に作曲。翌年の勅題「海辺の巖」にちなむのどかな春の海の様子を描いた名曲。おそらく尺八か箏で弾き初めされた景であろう。すばらしい。

選者評

弾き初めや空に吸はれし「春の海」

稲岡町 小豆澤 典子

◆月間最優秀賞

俳句の広場

選者
安食 彰彦先生

JAグループ
共栄火災

●JA団体傷害保険制度●

JA自転車倶楽部

日常生活個人賠償責任補償特約付帯交通事故傷害保険

自転車事故による相手方への賠償や
ご自身のケガへの充実した補償

●示談交渉サービス付きですので、日本国内においてご家族が加害者となる賠償事故の場合に、共栄火災の専任スタッフがご家族に代わって示談交渉を行います。

こんなときに
保険金を
お支払いします

- 自転車と歩行人にケガをさせてしまった。
- 駐車中の車に自転車でキズを付けてしまった。
- ショッピング中にお店の商品を壊してしまった。
- 自転車に乗っていて転倒し、入院した。
- 道路を歩行中に、車にはねられ死亡した。

補償期間：平成30年4月1日(日)より1年間

募集期間：平成30年1月22日(月)～平成30年2月9日(金)

年間保険料
4,800円

■お支払いいただく保険料は、被保険者ご本人の職業、年齢、性別にかかわらず、年額4,800円です。
■被保険者ご本人の年齢によるご加入の制限はありません。

●JA自転車倶楽部は、全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)を保険契約者とし、JAしまね出雲地区本部の組合員の皆さまを加入者(被保険者)とするJA団体傷害保険制度です。

●日常生活における賠償責任と交通事故等によるケガを、日本国内・国外を問わず補償する制度です。

●詳しい内容は出雲地区本部共済課までお問い合わせください。

取扱代理店：JAしまね出雲地区本部
共済課 TEL(0853)21-2915

引受保険会社：共栄火災海上保険株式会社

B1624300K1206-20161006

平成27年産米島根県共同計算に係る精算結果の公表について

平成27年産米島根県共同計算に係る精算明細(島根県平均基準)

単位:30kg袋、円(税込)

		コシヒカリ	きぬむすめ	ハナエチゼン	特別栽培米 つや姫	モチ	備考
収入	販売代金	6,467.0	6,072.5	5,801.5	6,506.5	7,026.5	全銘柄・全等級(3等以上)平均単価
	その他受入	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	平成26年産米共計残金 その他収入
	収入計①	6,478.0	6,083.5	5,812.5	6,517.5	7,037.5	
全 農 控 除	流通保管等にかかる経費	341.5	341.5	341.5	341.5	341.5	
	仮渡金金利	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	地区本部借入金金利
	保管料・入出庫料	154.0	154.0	154.0	154.0	154.0	JA・営業倉庫での保管料
	運賃	112.5	112.5	112.5	112.5	112.5	出庫倉庫～取引先指定場所
	安全安心等検査費用	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	残存農薬、DNA鑑定費用等
	集約保管等経費	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	集約保管先への輸送経費
	事故処理経費	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	事故・クレーム対応経費
	手数料	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	全農手数料
	生産・集荷・販売等に係る経費	46.5	46.5	46.5	46.5	46.5	
	JAへの支出経費	23.5	23.5	23.5	23.5	23.5	集荷対策費経費
	広告宣伝費等経費	21.0	21.0	21.0	21.0	21.0	島根米ポスター・チラシ・ キャンペーン活動・精米袋助成
	その他経費	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	産地説明会経費等
	需給調整経費	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	
	監査委員会費用	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	次年度繰越金	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	支出計②	418.0	418.0	418.0	418.0	418.0	
	収入計-支出計(③=①-②)		6,060.0	5,665.5	5,394.5	6,099.5	6,619.5
概算金(平均)④		5,167.5	4,707.0	4,456.0	5,418.5	5,662.5	
精算金額(全農→JA)(⑤=③-④)		892.5	958.5	938.5	681.0	957.0	
J A 控 除	販売手数料	264.6	264.6	264.6	264.6	264.6	30kg当り245円税別
	検査手数料	37.8	37.8	37.8	37.8	37.8	30kg当り35円税別
	控除額計⑥	302.4	302.4	302.4	302.4	302.4	
差引最終精算金額(⑦=⑤-⑥)		590.1	656.1	636.1	378.6	654.6	

平成27年産米の最終精算金額一覧表
JAしまね出雲地区本部米穀共同計算基本要領に基づき、平成27年産米の
精算明細についてお知らせ致します。

単位：30kg袋、円(税込)

種別	品種	等級	規格	概算金	精算金	生産者手取額	加重平均価格
JA米	コシヒカリ	1	上	5,350	586.64	5,936.64	5,610.56
				5,250	587.10	5,837.10	
			高水分	5,000	586.56	5,586.56	
			低水分	5,000	586.58	5,586.58	
		2		4,950	598.50	5,548.50	
			高水分	4,700	599.03	5,299.03	
	3		4,700	599.06	5,299.06		
			4,450	589.14	5,039.14		
	きぬむすめ	1		4,800	640.74	5,440.74	5,298.28
			高水分	4,550	641.34	5,191.34	
			低水分	4,550	641.26	5,191.26	
		2		4,500	497.60	4,997.60	
			高水分	4,250	498.25	4,748.25	
			低水分	4,250	498.13	4,748.13	
	3		4,000	515.71	4,515.71		
	ハナエチゼンⅠ	1		4,500	567.44	5,067.44	4,940.22
		2		4,200	671.16	4,871.16	
		3		3,700	676.22	4,376.22	
	ハナエチゼンⅡ	1		4,250	568.04	4,818.04	4,688.85
		2		3,950	670.75	4,620.75	
			低水分	3,700	671.42	4,371.42	
	特別栽培米 つや姫	1		5,500	313.84	5,813.84	5,714.51
		2		5,200	361.22	5,561.22	
		3		4,450	193.62	4,643.62	
酒米	五百万石	1		7,150	774.27	7,924.27	7,468.98
		2		6,600	729.86	7,329.86	
		3		6,100	674.48	6,774.48	
モチ米	ヒメノモチ	2		5,300	988.11	6,288.11	6,254.06
		3		4,800	875.00	5,675.00	
	ココノエモチ	2		5,300	988.13	6,288.13	6,038.72
		3		4,800	872.55	5,672.55	
	ミコトモチ	2		5,300	987.82	6,287.82	6,150.90
		3		4,800	872.38	5,672.38	

(カントリー米)

種別	品種	等級	規格	概算金	精算金	生産者手取額	加重平均価格
JA米	コシヒカリ	2		4,950	686.11	5,636.11	
	きぬむすめ	2		4,500	636.35	5,136.35	
	特別栽培米つや姫	1		5,490	325.43	5,815.43	

*平成27年産米の精算金につきましては、平成29年12月26日に振込みいたしました。

これまで共同計算の最終精算による端額については、翌年の共同計算に繰越をしていましたが、平成28年産米より「買取」手法による集荷・販売に移行したことにより、平成27年産米の最終精算における端額271円については、繰り越すことができないため、「食農教育・営農改善費・産米改良経費等」に充当させて頂きますのでご理解をお願い致します。

平成30年

2月3日(土)・2月4日(日)

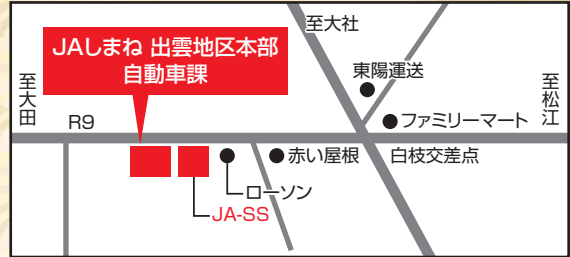
新春

新車展示会

今話題のエコカーを
多数取り揃え
お待ちしております!



場所 JALしまね 出雲地区本部自動車課



試乗 できます!!

日産 スバル スズキ

ダイハツ ホンダ トヨタ マツダ

今回の展示会で新車ご成約頂いた方には

おさいふカードに 通常加点ポイント +



10,000ポイント 進呈

さらに! JALしまね出雲地区本部給油所で
ガソリン・軽油
2円/ℓ引き!
※次回車検まで有効

お問い合わせ先



JALしまね 出雲地区本部 自動車課 出雲市高松町675-1《休日:日曜・祝日》

TEL:(0853)28-2727 / FAX:(0853)28-2811

出雲税務署からのお知らせ

確定申告書の作成は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で!

★申告会場は大変混み合います。申告書の作成はご自宅で!

国税庁ホームページ

「確定申告書等作成コーナー」の4つのメリット

- 1 税務署に出向く必要なし! 給与所得・年金所得の方は、見やすさ、分かりやすさを重視した、専用画面を利用すれば初めてでも簡単に申告書を作成できます。
- 2 自動で税額を計算!
- 3 いつでも利用可能!
- 4 プリントサービスにも対応!

詳しくは 国税庁 で 検索

申告と納税は期限内に!

所得税及び復興特別所得税・贈与税
平成30年2月16日(金)~平成30年3月15日(木)まで

消費税及び地方消費税(個人事業者)
平成30年4月2日(月)まで

申告会場と開設日程

会場:出雲市役所にびき大ホール(出雲市今市町70番地)
日程:平成30年2月16日(金)~平成30年3月15日(木)まで

社会保障・税番号(マイナンバー)制度の導入について

社会保障・税・災害対策分野において、行政手続の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することを目的として、社会保障・税番号(マイナンバー)制度が導入されました。

所得税等の確定申告書には、

マイナンバー(12桁)の記載が必要です!

本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です!

【本人確認(番号確認及び身元確認)を行うときに使用する書類の例】

- 例1 個人番号カード(番号確認と身元確認)
- 例2 通知カード(番号確認)+運転免許証、健康保険の被保険者証など(身元確認)

確定申告に関するおたすね 出雲税務署 ☎21-0440

- ◆「確定申告に関するご相談」は「0」を選択。
⇒「確定申告テレフォンセンター」へつながります。
(開設期間は平成30年1月18日(木)から平成30年3月15日(木)までとなります。)
- ◆税務署からの照会やおたすね、または職員にご相談の方は「2」を選択。
⇒「税務署」へつながります。



出雲市農政会議だより

平成30年1月20日

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JAしまね出雲地区本部 営農企画課内)
発行責任者：事務局長 原田 透

No.74

【活動内容報告】

○国政報告会の開催

12月17日(日)にラピタ3階「寿輝の間」において、地元選出の衆議院議員 細田博之氏、衆議院議員 竹下亘氏、参議院議員 青木一彦氏、参議院議員 島田三郎氏をお招きし、国政報告会を開催いたしました。また、先の衆議院選挙にて中国比例ブロックにて当選された衆議院議員 三浦靖氏(島根県大田市出身)にもご出席頂き、ご挨拶を賜りました。尚、三浦靖衆議院議員については、12月3日の島根県農政会議の推薦決定を受け、12月14日出雲市農政会議役員会にて推薦決定を行っています。

国政報告会では米の直接支払交付金廃止による平成30年度の予算のあり方や各県にある水田農業再生協議会による生産調整の確実な実施の後押し、今後のTPPや日米FTAに対する方針等について、各国會議員がご自身の考えを交え、総勢150名の参加者を前に報告されました。



出雲地区本部理事会報告

12月20日に開催された出雲地区本部理事会の中で協議された主な議題と内容は次の通りです。

〈協議事項〉

(1)大口貸出金の承認について

(2)冬期座談会の開催について

平成30年2月に正組合員およびJA利用者を対象に冬期座談会を各地区にて開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

(3)准組合員の集いの開催について

平成30年2月～3月に下記支店において准組合員の集いを開催します。

高松支店、神戸川支店、大津支店、塩冶支店、今市・出雲支店、四絡支店、川跡支店、平田中央支店、大社支店

(4)平成30年度事業方針について

(5)有JAいずも生花センターの統合(案)について

(6)植物工場実施事業主体の変更について

〈報告事項〉

(1)出雲コーチンの商標出願・登録について

(2)ラピタ佐田店・多伎店・湖陵店・大社店の現況について

(3)認定農業者・認定新規就農者との交流会の開催について

認定農業者・認定新規就農者との交流会を下記日程で開催します。

ブロック名	開催日	会場
中部ブロック	平成30年1月15日	出雲地区本部401会議室
東部ブロック	〃 1月17日	平田中央支店大会議室
西部ブロック	〃 1月23日	島根ワイナリー2階会議室
河南ブロック	〃 1月29日	神戸川支店会議室
南部ブロック	〃 1月31日	ゆかり館

(4)子会社および関連会社(法人)の仮決算について

(5)ファミリーマート浜山通り店閉店に伴う各契約の解除について

(6)平成30年度新規採用予定職員について

(7)平成27年産米の最終精算について

(8)中山間地緊急対策の実施について

中山間地域農業の活性化に向け、耕作放棄地対策、除草対策として業績還元による「小型農機具のレンタル事業」、さらにJAしまね農業振興支援事業を活用した緊急対策として「ラジコン式草刈機等を活用した省力化モデル事業」「中山間地域水田農業応援事業」を実施します。

タテのカギ



- ②友人の結婚をみんなで——した
- ⑧魚の下ごしらえの際に取ることも
- ⑩将棋に似た西洋のゲーム
- ⑨五輪で1位の選手がもらうメダルの色
- ⑩温めた豆乳から引き上げます
- ⑪アルバイトの面接を受ける際、書いて持っていくことも
- ⑮ドストエフスキーの著書『——と罰』
- ⑯寒い日にはポツと赤くなる人も
- ⑰ボルトと組み合わせて使います
- ⑲セーフの対義語
- ⑳模試では合格の——が80%だった

ヨコのカギ



- ①2018年の——五輪は平昌で行われます
- ②力士が踏むもの
- ③ツルのものは長く、カモのものは平たい
- ④尺八やフルートはこの仲間
- ⑤医師に処方してもらうもの一つ
- ⑦ずいぶんと——が飛躍しているなあ
- ⑩銀世界を眺めて楽しむこと
- ⑫日本——が寒波に覆われた
- ⑬スマホで明日の天気——を調べた
- ⑭漢字で書くと最中。あんの入った和菓子です
- ⑰桃太郎の場合は犬・猿・キジ
- ⑲鬼の頭に生えています
- ⑳バレンタインの本命チョコに込めます

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6	9		14	18	21
		E				
	7		11		19	
						C
2			12	15		
		10				
						B
3	8				20	
			13	16		
4						
						D
5				17		

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒693-8585 出雲市今市町106-1
JAしまね 出雲地区本部 情報システム課 「クイズ」係
平成30年2月5日(月)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆ 「クブクロ」

ナ	ク	サ	フ
マ	ス	イ	ハ
エ	ト	ド	シ
	ホ	シ	ブ
マ	オ	レ	エ
ス	ト	リ	ト
イ	ロ	キ	ズ

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ
健康散歩
JA島根厚生連

正しい手洗い 出来ていますか？

風邪やインフルエンザを予防しますが、手洗いをしっかりして

- ①まず、腕時計やアクセサリなどは外しましょう。
- ②流水で手を洗い、石けんを適量手に取って両手でよく泡立てます。
- ③手のひら全体をこすり合わせ、泡を伸ばします。
- ④手の甲をもう片方の手のひらで、こするようにして洗います。
- ⑤両手の指と指を組むようにして、指の間をもみ洗います。
- ⑥親指をもう片方の手のひらで包み込み、軽く回転させて洗います。
- ⑦指先で、もう片方の手のひらを引っ掻くように動かして洗います。
- ⑧手を反対の手のひらで軽く握り、回転させて洗います。
- ⑨15秒程度流水で、泡を完全に洗い流します。
- ⑩最後に、清潔なタオルやペーパータオルなどで水分をよく拭き取り、しっかりと乾かしましょう。

★手洗いをするとき、次の手順でしっかりと洗うようにしましょう★

風邪やインフルエンザの予防のために、帰宅時や食事の前など手洗いをすることが習慣になっている方も多いと思いますが、なぜか毎年、風邪やインフルエンザは流行ってしまいますよね。風邪やインフルエンザなど、病気を引き起こす感染症の多くは、「手」を介して体内に侵入することが多いと言われています。洗い残しのないような手洗い、みなさんは出来ていますか？

普段、私たちが触れるドアノブや手すりなど様々な場所に、目には見えない細菌やウイルスなどが付着しています。そういった場所を触った手で、自分の眼や鼻、口を触ったりすることで体内に侵入し、それが感染拡大のきっかけとなるのです。様々な感染症から身を守るためには、手からの侵入を遮断する「手洗い」がとても大切になります。

得々プラン

やっぱり玉泉

2名様~14名様 限定

1日5組 限定

2018.1/4(木)~3/16(金) 除外日:土曜日、休日

お1人様/1泊2食付 一室3名様~ **12,000円** (税込)

お1人様/1泊2食付 一室2名様 **14,000円** (税込)

●夕食会場の個室指定は、1名様1,080円(税込)増し
●ご宿泊前日迄お受けいたします

さらにもう一品 (通常価格) スワイ蟹一杯 3,780円 / しまね和牛ステーキ(100g) 3,240円

それぞれ 特別価格 **1,080円** (税込)

得々プラン 限定 別注料理

※事前お申込み専用別注料理でございます。ご予約時にお申し付け下さい。

お申し込みはお近くの【JAしまね】旅行センターへ

旅行センター本部 出雲市斐川町直江5030番地	0853-25-8907	斐川旅行センター 出雲市斐川町莊原2172番地3	0853-73-9625
くにびき旅行センター 松江市西川津町1635番地1	0852-55-3041	石見銀山旅行センター 大田市長久町長久ハ56番地1	0854-82-3501
やすぎ旅行センター 安来市下坂田町1075番地1	0854-28-6699	島根おおち旅行センター 邑智郡邑南町下田所277番地	0855-83-0008
雲南旅行センター 雲南市木次町里方1088番地6	0854-42-9118	いわみ中央旅行センター 浜田市黒川町3741番地	0855-22-8820
出雲旅行センター 出雲市今市町87番地	0853-21-3305	西いわみ旅行センター 益田市駅前町15番地1	0856-22-8587

曲水の庭 **ホテル玉泉** 出雲・玉造温泉 政府登録国際観光旅館(登録第880号)
島根県松江市玉湯町玉造 53-2
TEL.0852-62-0021(代) http://www.hotel-gyokusen.co.jp
受付時間 平日 9:00~19:00 土日祝 10:00~19:00

国民年金の第1号被保険者の皆様へ 国民年金基金に入りませんか!



国民年金基金とは

老後に受け取れる国民年金(老齢基礎年金)はご夫婦で月に約13万円。

しかし、高齢者世帯は、月約27万円かかると言われています。

この不足分を補うものとして、サラリーマンなどの人(第2号被保険者)には厚生年金がプラスされますが、自営業などの人(第1号被保険者)はご自身で上乗せしなければいけません。そこで、用意されている公的な個人年金が国民年金基金です。

加入できる人は?

20歳以上60歳未満の国民年金保険料を納付している国民年金の第1号被保険者の方および日本国内に住所を有する60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方が加入できます。

年金の給付は?

年金額の加入口数、年金受取期間は給付の型によって決まります。

毎月の掛金は?

掛金は加入時の年齢、性別、選択する給付の型と口数によって決まります。

問い合わせ先

島根県国民年金基金

0120-654192

〒690-0887 松江市殿町8番地3 島根県市町村振興センター5階 http://kokuki-shimane.or.jp/

かに道場

〈境港産〉紅ずわいがにが

今年から魚介類 (サザエ、イカなど) も **食べ放題!!**



食べ放題!! 飲み放題!!

ズバリ 3,900円 〈税込〉

成人
お一人様
90分

2018
3/11
日曜日
まで

時間 PM5:00~PM9:00 **場所** ラピタ本店 4F 特設会場
※ラストオーダーPM8:30

入場料 お一人様 90分 ※30分延長ができます。(別途300円〈税込〉)
月曜日~木曜日(祝日は対象外)といたします。

■中学生以上
20歳未満 **2,900円** 〈税込〉

■小学生以下 **1,900円** 〈税込〉



女子会プラン

女性4名様以上のご予約で
お一人様300円の割引!!
または30分の時間延長!!

■ご予約・お問合せフロント **TEL 21-6063** お問合せ時間: AM9:30~PM8:00
席数に限りがありますのでお早めにご予約ください。

※20歳未満のお客様の飲酒はお断り致します。※飲酒後のお車の運転はご遠慮願います。又、飲酒運転の車両に同乗する事も法律で禁止されています。※20歳未満の方は保護者または監督者同伴にてご入場ください。

ラピタ本店
生活用品課より

シロアリ

無料 調査実施中!!



**床下のシロアリ無料調査にお伺い致します。
お気軽にお申し込み下さい。**

シロアリは気付かないうちに住みついているかも。
早めの防除があなたの家を守ります。



お問い合わせ先

出雲地区本部 ラピタ本店生活用品課

TEL:0853-21-6083

2018年 特選 ひな人形 展示即売

開催中



美しく 健やかに
願いを込めて

〈場所〉ラピタ本店3Fイベントプラザ
〈時間〉9時30分より18時まで



2月3日は節分

2018年の恵方南南東

福をまるかぶりつかめ福の神

恵方巻

ご予約承り中

節分の日に、「恵方」と呼ばれるその年の福德をつかさどる歳徳神(としとくじん)という神さまが居る方向に向かって巻き寿司を切らずに丸かぶりすると、その一年は無病息災に過ごせ、福を呼び込めると伝えられています。



すし日本海

「えび、うなぎ、サーモン、いか、たまご、干瓢、椎茸、胡瓜、大葉」など、たっぷりの厳選した具材を巻いた贅沢な逸品です。



直径7.5cmの極太巻寿司食べ応えじゅうぶん!!

日本海

〈日本海〉200本限定 しょうゆ・わさび付

① 歳徳神巻
(1本・直径約7.5cm×長さ約18.5cm)

店頭価格 **1,500円** (税込価格1,620円)

ご予約価格 **1,425円** (税込価格1,539円) **5%引**

予約専門店 出船寿司

太巻には珍しいエビ・カニ・ウナギ・イクラ・タマゴ。生のネタを使ったダイナミックな味わい。



各日20本限定 午後4時以降お引渡し

〈出船寿司〉

② 特製のり巻 ※こちらの商品は切ったものを盛り付けてお渡しします。
(1本・直径約6cm×長さ約19cm) **本体価格 2,000円** (税込価格2,160円)

創業七十有余年まるこ寿司

各200本限定 しょうゆ・わさび付

〈まるこ寿司〉

③ 海鮮巻
(1本・直径約5cm×長さ約20.5cm) **本体価格 1,200円** (税込価格1,296円)

④ 海鮮巻ハーフ
(1本・直径約5cm×長さ約10cm) **本体価格 630円** (税込価格680円)

青葉亭

人気のサーモン、いくら、えび、いか、うなぎなどを使った節分限定の豪快な海苔巻です。

〈青葉亭〉各日20本限定

⑤ 特製海鮮巻
(1本・直径約7cm×長さ約19cm) **本体価格 1,700円** (税込価格1,836円)

大惣

肉厚な極太ロースカツを贅沢にも巻き込みました! 特製ソースとマヨネーズで味付けした食べ応えのある一品です。

〈大惣〉

⑥ 極太ロースカツ巻
(1本・直径約4.5cm×長さ約20cm) **本体価格 500円** (税込価格540円)

イゲタ

相性抜群のツナ、カニカマ、タマゴを巻いたサラダ巻。

〈イゲタ〉

⑦ ツナサラダ巻
(1本・直径約5cm×長さ約19cm) **本体価格 450円** (税込価格486円)

天神本店 お渡し日:2/3限定

お子様に人気のサーモンレタス巻。

150本限定 しょうゆ・わさび付

〈天神本店〉

⑧ 特製サーモンレタス巻
(1本・直径約5cm×長さ約19cm) **本体価格 598円** (税込価格645円)

JALまね出張女性部 はまやま愛菜

愛菜特製 具だくさんのおいしい恵方巻!

午後4時以降お引渡し

〈はまやま愛菜〉

⑨ 具だくさん節分太巻き
(1本・直径約5.5cm×長さ約20cm) **本体価格 530円** (税込価格572円)

節分スイーツ

チョコクリームと渋皮栗をチョコレート生地でもみました。リビドー人気のロールケーキです。

100本限定 〈リビドー洋菓子店〉

⑩ 節分ふんわり ショコラロール
(1本・長さ約15cm) **本体価格 834円** (税込価格900円)

ふんわり生地にフルーツと生クリームを包みました。

100本限定 〈雲州メモリー〉

⑪ 節分ろーる(フルーツ)
(1本・長さ約16cm) **本体価格 649円** (税込価格700円)

えごまたまごを100%使用したからだにやさしいふんわりロールケーキです。

100本限定 〈ジョリカドー〉

⑫ 節分えごま玉子ロール
(1本・長さ約15cm) **本体価格 1,200円** (税込価格1,296円)

特製の黒ごま生地と黒ごまクリームで苺と黒豆を包みました。

100本限定 〈リール洋菓子店〉

⑬ 節分黒ごま・黒豆・苺のロール
(1本・長さ約14cm) **本体価格 900円** (税込価格972円)

■恵方巻のご予約は **1月27日(土)まで承ります**

各店サービスカウンターにて

※お申し込みは、ご予約用紙にて各店サービスカウンターまたは担当者までお申し込みください。
※写真はイメージです。実際の商品と異なる場合がございます。

■お引き渡し日 **2月1日(木)・2日(金)・3日(土)**

・午前を希望(午前11時~)・午後を希望(午後4時~)

※必ずお渡し日・時間をご指定ください。

島根産まれの食材レシピ 《しまねうれしぴ》

料理研究家 土井小百合

ごまめのマリネ



お正月のごまめアレンジです。ごまめが、子ども大人も好きなマリネになります。沢山の野菜も一緒に食べられるおいしいマリネです。食材はすべてサツと揚げるのがポイントです。

●材料 (4人分)

ごまめ……………	30g	酢……………	大さじ4
〔玉葱……………	1/2個	砂糖……………	大さじ2
塩……………	小さじ1/3	塩……………	小さじ1
きゅうり……………	1/2本	オリーブ油……………	大さじ2
さつま芋……………	小1個		

●作り方

- ①玉葱は塩をふって2～3分おき、水に3分ぐらいつけて流水で洗いき水を絞る。
- ②バットに酢、砂糖、塩、オリーブ油を入れ混ぜて①を入れる。
- ③さつま芋は細切りにし、水にさらしてアクをとり、ザルにあげ水をふき取る。
- ④油を180℃に熱し、ごまめをさつと素揚げし、さつま芋を素揚げし熱いうちに②に浸けて味をなじませる。
- ⑤千切りきゅうりを混ぜる。

余ってる黒豆の煮物を使い、赤ワインで黒豆のおこわ



お正月に沢山煮た黒豆を使い作るおこわです。甘い煮豆を使うのでお砂糖は入れません。沢山食べて今年も「まめ」に過ごしたいですね。

●材料 (4～5人分)

煮豆 (黒豆) ……	100g	赤ワイン……………	大さじ4
もち米……………	1合	水……………	赤ワインと合わせて2合
うるち米……………	1合	塩……………	小さじ1/3
しめじ……………	1/4袋		

●作り方

- ①もち米、うるち米は洗い、ざるにあげて1時間おく。
- ②①を炊飯器に入れ、赤ワインと水、塩を入れる。
- ③汁気を切った黒豆の甘煮としめじを入れ普通に炊く。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、雪化粧の松江城。城下町松江のシンボルで、「千鳥城」とも呼ばれています。全国で現存する12天守の一つで、山陰地方で唯一の現存する天守閣であり、平成27年7月に国宝に指定されました。また、城山公園は「日本さくら名所100選」に選ばれており、島根県を代表する観光地の一つとして、全国各地から観光客が訪れています。

組合員・利用者の皆様へ (お詫び)

このたびJAしまねにおいて、臨時職員による給油カードの不正利用がありました。(JA店舗用の給油カードを自分の車のガソリン給油に使用。被害総額65,801円。全額返済済み。) 今後、係る事態を引き起こさないために、なお一層の法令遵守(コンプライアンス)の徹底を図ってまいります。農業協同組合としての果たすべき役割と使命を深く認識し、綱紀粛正を図り、信頼回復に向け役員一丸となり、新たな決意のもと、誠心誠意業務に取り組む所存であります。

平成30年1月
島根県農業協同組合
代表理事組合長 竹下 正幸

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

